

なぜ、
東京都看護協会に、
多くの企業が
支援するのか？

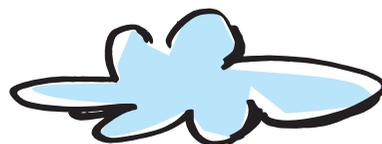
寄附及び賛助会員制度のご案内

- 多くの企業が支援する理由と事例
- CSR は顧客へのわかりやすいメッセージ
- CSR 担当者の悩みを解決
- 賛助会員企業との共同企画事例など

詳しくは中ページへ



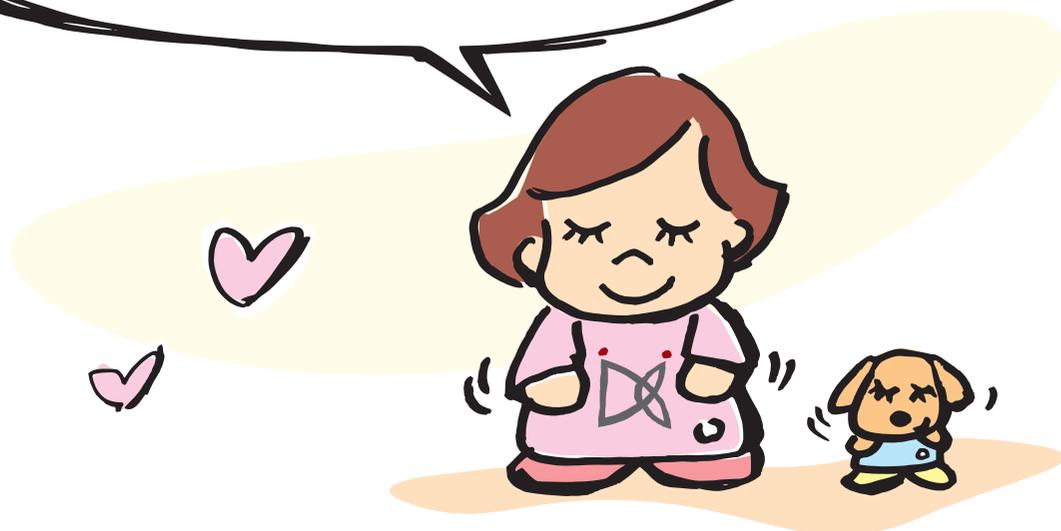
公益社団法人
東京都看護協会
TOKYO NURSING ASSOCIATION



公益社団法人東京都看護協会に ご支援をお考えの皆様へ

人生100年時代を迎え、健康や医療に対するニーズが高まる中、看護職への期待とその役割はますます高まっています。公益社団法人東京都看護協会では、保健師、助産師、看護師及び准看護師が教育と研鑽に根ざした専門性に基づき、看護の質の向上を図り、看護職が安心して働き続けられる環境づくりを推進し、人々の健康な生活の実現に寄与することを目的としてさまざまな活動をしております。これらの事業に必要な資金は主に会員の年会費及び公益事業収入を充てておりますが、今後、活動をより充実させるためには、多くの方からのご支援、ご協力が必要です。本協会の事業活動にご理解とご賛同をいただき、是非ご支援くださいますようお願い申し上げます。

よろしくおねがいいたします！



なぜ、企業が支援先として東京都看護協会を選ぶのか?..その1

近年、企業に求められる役割は広がり、利益の追求だけではなく企業の社会への影響に対する責任（CSR：Corporate Social Responsibility）も同様に求められる時代になりました。企業が取り組むCSR活動には文化支援、環境保護、ボランティアなどが挙げられます。その中の一つである公益団体に対する寄附活動は、消費者や関係者へCSRへの取り組みをわかりやすく伝える事ができ、企業の運営に様々なメリットを生み出しています。

東京都看護協会は看護職支援とともに、地域の人々への保健・医療提供に長年携わってきた実績を認められ、信頼できる組織へと成長してきました。それらの積み重ねが、寄附のしやすい団体という認識に繋がっていると自負しております。

■ 看護職への寄附は 顧客へのわかりやすいメッセージ

ライフスタイルや価値観の変化により、人々は企業の社会的価値をみてどのブランドを選ぶかを決める傾向が強まっています。自分が購入した商品が、社会的に良い貢献をしている企業の場合その信頼度はさらに高くなります。公益団体への支援は良い企業イメージに繋がりがやすくあらゆるステークホルダーへのわかりやすいメッセージとなります。



■ 社員へのアピール

従業員の多くは、常に自分が所属している会社の評判を気にしています。自分の所属する会社が、社会的に貢献度が高い活動を行っている場合には、従業員に誇りが芽生え、モチベーションアップに繋がります。また、社内に目を向けると、ブランドイメージの向上は、優秀な人材の確保や離職率の低下にも繋がります。



■ ブランドイメージの向上

社会貢献活動を続けてもすぐには利益を生みません。しかし時間と労力をかけ、地道な活動を続けていくと最終的には自然と良いイメージが定着し、顧客との間に深い絆が生まれます。現代社会は、事業そのものに社会的な価値があるかが問われる時代になってきていると言ってよいでしょう。



企業が成長し続けるには
わかりやすい
CSR活動が必要ね！



うんうん！

なぜ、企業が支援先として東京都看護協会を選ぶのか?..その2

■ 看護職という身近な存在への支援

顧客や従業員にとって医療機関や福祉施設、行政機関で接する看護職は非常に身近な存在であり、身体の不調や健康に不安があると真っ先に向かう生活インフラです。そこで働く看護職を支援する公益法人を選ぶことは、顧客や社内の方々にも理解が得やすく、安心して寄附が出来る支援先の一つです。



■ 担当者を悩ます寄附先の選定

CSR 担当者にとって寄附をする支援先を選定することはとても大切な仕事です。一般的な団体などに寄附をする際には、本当に実在しているかどうかや、過去の実績を調べ、社内事業との関係を把握しなければなりません。しかし長年看護職を支援してきた公益社団法人東京都看護協会は、実績もすぐ確認が出来、社内の承諾も得やすい支援先の一つです。



■ 寄附金は税制上の優遇措置があります

公益社団法人東京都看護協会への寄附金は税制上の優遇措置があります。

寄附金控除につきましては、下記ウェブサイトをご覧ください。

https://donate.tna.or.jp/donation_apply/



なぜ、企業が支援先として東京都看護協会を選ぶのか?..その3

■ 約4万人の看護職のために共同企画

ご支援いただいた企業様のご厚意で、東京都看護協会の会員、約4万人のために、多くの優待商品や優待サービスが生まれました。この共同企画は、定期発行している会員向けの冊子やウェブサイトで紹介しており、会員の皆様から大変好評を得ています。勤務時間も不規則になりがちな忙しい看護職の方々に活力を与えています。



■ 賛助会員さまとの共同企画について

ご支援いただいた皆様のメッセージや、賛助会員さまとの共同企画の事例をご紹介します。

賛助会員になると、何ができるのかな？



TNA Nurse AD

セミナーや交流会で印刷媒体やサンプル等の配布ができます。

- 新人看護職員向けセミナー（1500人規模）での印刷媒体等配布
- 看護職向け各種研修でのサンプル配布
- 看護フェスタ（毎年5月開催）、プレファミリー講座（年6回）



TNA Showcase 館内情報展示

認定看護管理者教育課程等の研修昼休憩時間に情報展示が可能です。

- 対面での情報収集
- 商品の案内
- 看護職へのアンケート等



東京都看護学会での情報展示

協会が主催する東京都看護学会で情報展示が可能です。
ランチョンセミナーの開催も承っております。

- 情報展示
- ランチョンセミナー実施



共催企画

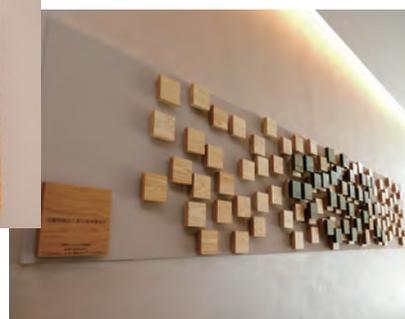
看護職向けセミナーや交流会、講座開催を共催・協賛できます。

- マナビバ 目からウロコの看護セミナー
- 看護管理者交流会

■ 寄附者の顕彰について

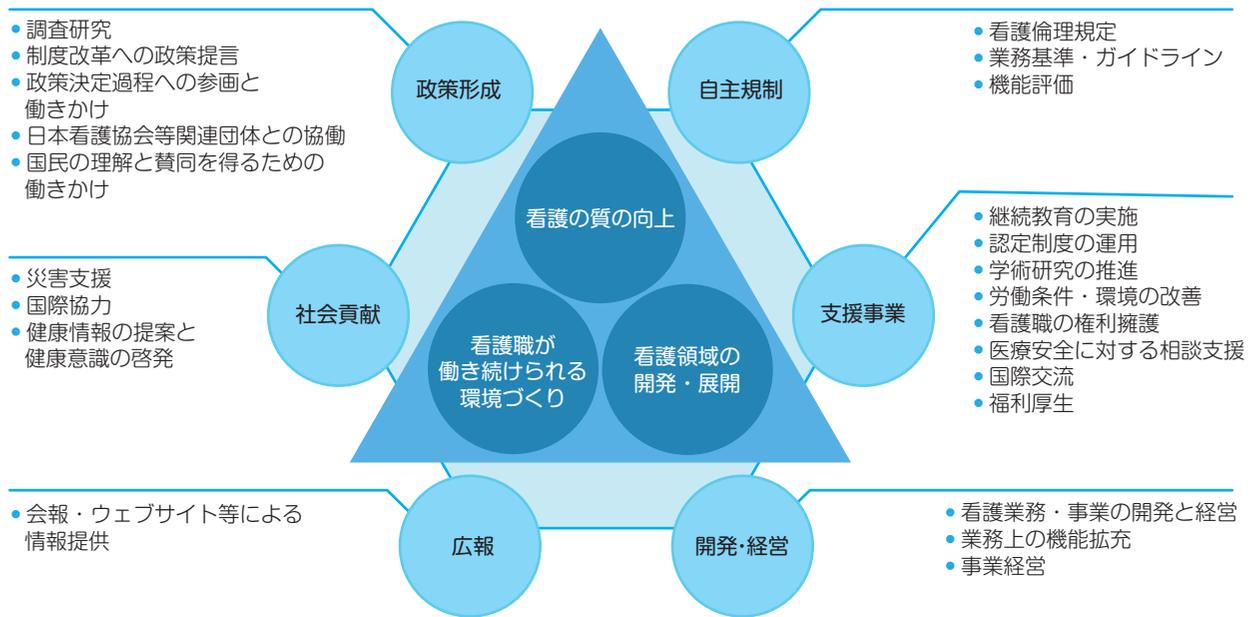
感謝と敬意を込めて、ご寄附・ご支援を頂いた方につきましては、ご承諾をいただいたうえで、ご芳名を広報誌及びウェブサイトに掲載いたします。

また、一定額のご芳志を戴いた方々のお名前を当会館1階の「会館施設芳名プレート」へ刻み、未永く顕彰いたします。



東京都看護協会は、どんな活動をしているのか？

- 人生100年時代を迎え、看護職の活動領域はますます高度化しています。時代の変化に適應できるように、看護職を3つの側面から支援するとともに、暮らしの場において看護機能を提供し、地域住民が健康に暮らすことへの支援を強化・推進しています。



皆様からのご支援はこのように活かされています。 令和5年度実績

- 看護職の資質向上、看護業務の開発・改善、看護職の人材確保と定着、在宅ケアの推進と支援、地域住民の保健福祉に関する活動と多岐にわたる事業を展開しております。



賛助会員とご寄附の申し込み方法

賛助会員募集

公益社団法人東京都看護協会では「賛助会員」制度を設け、法人・法人でない団体及び個人のご支援を広く募っています。

■ お申込み

当協会ウェブサイトよりお申込みください。

[ウェブサイト] <https://www.tna.or.jp/kyokai/introduction/aid/about/>

ご寄附の募集

本会へのご寄附は、企業及び個人の一般寄附金、使途特定寄附金がございます。

■ お申込み

いつでもお好きな時に、お好きな方法で手軽にご寄附いただけます。

【オンラインでのお申込み】

当協会寄附募集サイトにアクセスいただき、「寄附はこちら」のボタンをクリックしてください。

[寄附募集サイト] <https://donate.tna.or.jp/>

みなさまのご支援を心より
お待ちしております。



■ お支払いの種類

銀行振込

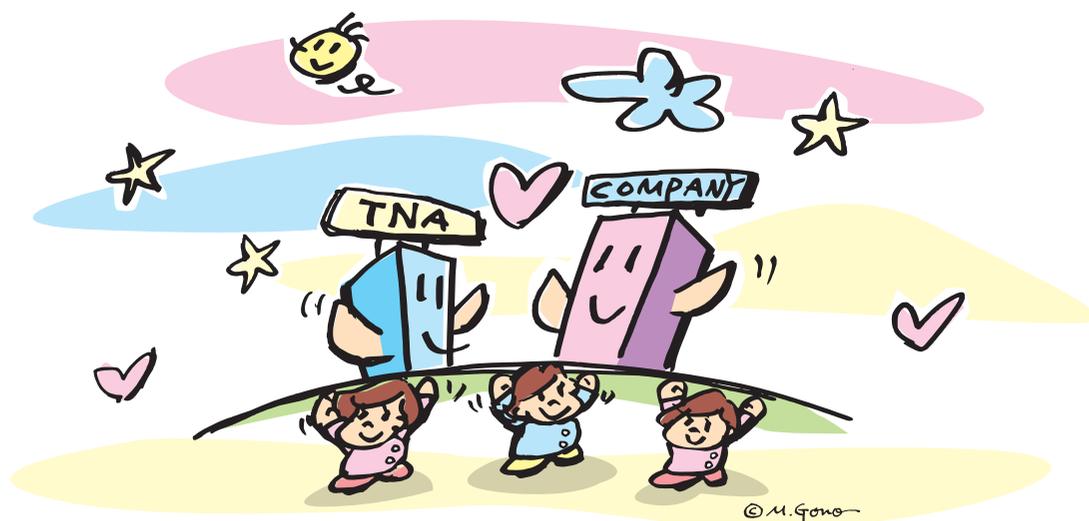
クレジットカード

■ 税制上の優遇措置

当協会へのご寄附には、税法上の優遇措置（寄附金控除）がございます。

詳しくは所轄税務署にお問い合わせください。

また、国税庁ウェブサイト（「一定の寄附金を支払ったとき」で検索）をご確認ください。



公益社団法人
東京都看護協会



子育て支援キャラクター でんでん

[お問い合わせ]

公益社団法人東京都看護協会 寄附・賛助会員担当

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 4-2-19

TEL : 03-6300-6107

Email : fr@tna.or.jp

<https://www.tna.or.jp/>